講　義　要　項

<table>
<tr><td colspan="2">授業科目</td><td colspan="2">老年者の日常生活援助</td><td>担当者</td><td>時任　伊都子</td></tr>
<tr><td rowspan="2">区分</td><td>単位数</td><td>時間数</td><td colspan="2">授　業　形　態</td><td>履修年次・前/後</td></tr>
<tr><td>1 単位</td><td>30 時間</td><td colspan="2">講義・演習・DVD・その他</td><td>2 年次・前期</td></tr>
<tr><td>授業目標</td><td colspan="5">1．老年期にある人の生活機能のアセスメントができ、健康維持・増進、QOL を高めるための日常生活援助ができる。</td></tr>
<tr><td>授業計画</td><td colspan="5">1．老年者の理解
1)老年者の日常生活
(1)各機能の変化　①身体的機能　②精神的機能
③社会的的機能
(2)老年看護の基本
2．健康の保持増進のための日常生活援助
1)老年者の基本的な日常生活援助
(1)食事　(2)排泄
(3)活動と休息　(4)清潔
(5)衣　(6)環境
(7)コミュニケーション
3．自立に向けての日常生活援助技術
1)生活機能のアセスメント
(1)ADL の指標
2)看護技術
(1)機能障害のある人の体位変換・移乗　(2)視力障害のある人の歩行介助
(3)食事の援助(摂食障害)</td></tr>
<tr><td>参考文献等</td><td colspan="5">1．テキスト：系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護学，医学書院.
2．参考文献：系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護　病態・疾病論，医学書院.
系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学，運動器，医学書院.
生活機能からみた老年の看護過程，医学書院.</td></tr>
<tr><td>評価</td><td colspan="5">1．単位修得試験</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5">実務経験：看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</td></tr>
</table>